



平成 19 年 10 月 10 日

各 位

上場会社名 株式会社エスケイジャパン  
 本社所在地 大阪府中央区上町一丁目3番10号  
 コード番号 7608 (東証・大証 第一部)  
 問合せ先 取締役管理部長 川上 優  
 TEL 06-6765-0670  
 URL: <http://www.sk-japan.co.jp>

### 業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 4 月 12 日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

#### 1. 平成 20 年 2 月期中間業績予想数値の修正 (平成 19 年 3 月 1 日 ~ 平成 19 年 8 月 31 日)

(1) 連結 (単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	7,774	318	316	185
今回修正予想 (B)	7,423	152	157	17
増減額 (B - A)	350	166	158	203
増減率	4.5	52.3	50.3	-
(ご参考) 前期実績	7,886	248	260	142

(2) 単独 (単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	3,809	268	278	152
今回修正予想 (B)	3,840	230	237	73
増減額 (B - A)	31	37	40	79
増減率	0.8	14.0	14.7	51.8
(ご参考) 前期実績	3,571	227	247	131

#### 2. 平成 20 年 2 月期業績予想数値の修正 (平成 19 年 3 月 1 日 ~ 平成 20 年 2 月 29 日)

(1) 連結 (単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	16,000	686	680	404
今回修正予想 (B)	15,200	369	379	83
増減額 (B - A)	800	317	301	321
増減率	5.0	46.2	44.3	79.3
(ご参考) 前期実績	15,861	602	612	356

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 10 円 02 銭

(2) 単独 (単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	7,650	560	580	319
今回修正予想 (B)	7,650	480	500	162
増減額 (B - A)	0	80	80	156
増減率	0.0	14.3	13.8	48.9
(ご参考) 前期実績	7,492	534	564	316

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 19 円 53 銭

### 3. 修正の理由及び特別損失の計上等について

#### (1) 中間単独業績

売上高はメーカー系オペレーターや多店舗展開している取引先への販売が好調に推移した結果、当初の予想を上回る見込みであります。一方、売上総利益率は滞留在庫の見切り販売等により当初の予想を下回る見込みであり、販売費及び一般管理費は当初予想以下に抑制できる予定であります。営業利益は当初の予想を下回る見込みであります。また、営業外費用として上場会社の投資有価証券について評価損を7百万円、特別損失として非上場会社の投資有価証券について評価損を92百万円及び関係会社株式の評価損を29百万円それぞれ計上する予定であることから、経常利益及び中間純利益につきましても当初の予想を下回る見込みであり、中間単独業績予想の修正を行うものであります。

#### (2) 中間連結業績

上記の「(1) 中間単独業績」に加え、小売事業において当中間期にオープンいたしました新店舗がまだ軌道に乗っていないことと、既存店におきましても家電商品の不振とそれに替わる商品群が育っておらず、インポート商品の縮小方針により、売上が落ち込んでいることから、来店客数も月平均13万人と前中間期の実績を下回る結果となりました。また、特別損失として不採算店舗の固定資産及びリース資産の減損損失を10百万円計上する予定であることから、中間連結業績予想の修正を行うものであります。

#### (3) 通期業績

通期業績(平成19年3月1日～平成20年2月29日)予想の修正は、主に中間単独業績予想及び中間連結業績予想の修正等によるものであります。なお、単体において子会社貸付金に対する貸倒引当金80百万円(特別損失)を見込んでおります。

以 上

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。